

国土計画に関する講演会のご案内

<演題> 「現代ドイツの広域連携と圏域形成の潮流 ：我が国の国土・都市計画への示唆」

平成時代に行われた大合併を経て、令和の時代には都市と圏域にどのような枠組みが求められるだろうか。人口減少と東京一極集中に対応するため、政府は、連携中枢都市圏構想の推進や中枢中核都市への支援を通じて、産業集積と生活基盤の維持が見込める十分な大きさの都市圏を育成しようと試みている。また行政サービスの維持が難しくなる小規模な自治体を支援する圏域行政のあり方が、地方制度調査会で議論されている。

本講演会では、ドイツの最近の事例を紹介し、令和の時代における都市間の広域連携・ガバナンスのあり方について考察する。

◆講師：瀬田 史彦氏 (東京大学大学院工学系研究科都市工学専攻准教授)

略歴：1972年、東京生まれ。1995東京大学工学部卒業。2002年博士(工学)学位取得。東京大学先端科学研究センター助手、大阪市立大学大学院創造都市研究科准教授を経て、2012年より現職。専門分野は、都市政策・地域開発。

◆日時：令和元年9月17日(火) 14:00~16:00

◆場所：東海大学校友会館・朝日の間(別紙案内図ご参照)

東京都千代田区霞が関3-2-5 霞が関ビル35階

- ◆主催：一般財団法人国土計画協会
- ◆参加費：無料(事前申し込みが必要です)
- ◆定員：60名(定員になり次第受付終了します)
- ◆申込方法：下記参加申込書に必要事項を記入のうえFAXにてお申し込み下さい。
メールでも受け付けております。
下記申込内容を、kokudos@kok.or.jp までお送り下さい。

申込書送付先 一般財団法人国土計画協会 行
FAX：03-3511-2188

<講演会 参加申込書>

氏名		社名	
所属		役職	
TEL		FAX	
Eアドレス			



一般
財団法人

国土計画協会

(問い合わせ) 一般財団法人国土計画協会国土計画課

福地、武藤 Tel 03-3511-2187

会場案内



東海大学校友会館

(東京都千代田区霞が関3-2-5 霞が関ビル35階)

(アクセス)

- ・地下鉄銀座線 [虎ノ門駅 G07] 11番出口より徒歩3分
- ・地下鉄千代田線 [霞ヶ関駅 C08] A13出口より徒歩5分
- ・地下鉄日比谷線 [霞ヶ関駅 H06] A13出口より徒歩5分
- ・地下鉄丸の内線 [霞ヶ関駅 M15] A4出口より徒歩8分
- ・地下鉄南北線 [溜池山王駅 N06] 8番出口より徒歩5分
- ・地下鉄有楽町線 [桜田門駅 Y17] 2番出口より徒歩6分